

平成20年度シラバス

教科名	科目名	履修学年	区分	単位数
芸術	書道Ⅰ	1年	選択必修	2

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	書道の幅広い活動を通して、書を愛好する心情を育てるとともに、感性を
使用教科書・副教材等	教育図書 書Ⅰ・「書」資料集
授業方法・授業形態	用筆・運筆の基本的な学習を通して、表現能力の基礎がためをするとも
備考	

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他
1 学	書写・書道について (用筆法・運筆法)	4 5 6 7	書写と書道の違い 生活の中の書道	基本点画を理解して いるか 漢字か
	【課題・提出物等】	毎回の授業にて指示。		
	【第1学期の評価方法】			

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他
2 学	行書法(古典の臨書 を中心として)	8 9 10 11 12	漢字かな交じり書表現のための行書学習 題材の選定及び表現の研究<創作>	行書用筆法を理解し ているか
	【課題・提出物等】	毎回の授業にて指示。		
	【第2学期の評価方法】	共通課題と個別課題があるため、個々の作品制作への意欲・関心・態度		

学期	学習内容	月	学習のねらい	活動の特記事項他
3 学	篆刻(雅印の制作) 作品鑑賞会	1 2 3	印材に文字を刻す 仮名「いろは歌」字源を知ることにより、ひ	雅印として使用でき るか 完成し
	【課題・提出物等】	毎回の授業にて指示。		
	【第3学期の評価方法】	篆刻の印面・印稿・押印(印譜)の3種類をみて、総合的に篆刻の評価を		

【年間の学習状況の評価方法】短期・中期・長期的な計画のもと実技演習をおこなっているため、作品返却

確かな学力を身に付	授業欠席をしないこと。
授業を受けるに当	他の者に迷惑をかけないこと。集中力の継続。

(2) 評価規準及び評価の観点

実技作品、制作態度(意欲・関心・態度)等を総合的に加味して、評価する。

3 担当者からのメッセージ

様々な文字の結体・結構・筆法等を知識として伝達履修していくが、それをいかに知恵として活用していく